

葉泳会通信 第4号

発行：千葉大学葉泳会
責任者：理事長 森田恒世

今年の総会は8月23日(土)に開催

夏本番となりました。夏の風物詩、葉泳会総会のお知らせです。

平成15年度の葉泳会総会は、昨年と同じく、8月23日(土)に西千葉プールで開催される葉泳会戦にあわせて開催します。昨年は13時から葉泳会戦としましたが、時間がタイトになったことから、今年は12時から葉泳会戦とし、総会は16時からとします。

なお、懇親会は昨年と同様、午後5時から西千葉キャンパス内のカフェテリアで行われます。

葉泳会戦だけ出席、懇親会だけ出席という方も、総会への出席をお願いします。

<葉泳会戦次第>

○前半(12:00～)

- 200mメドレーリレー
- 200m個人メドレー
- 100m自由形
- 100m背泳ぎ
- 100mバタフライ
- 100m平泳ぎ

○後半(14:00～)

- 400m個人メドレー
- 50m自由形
- 50m背泳ぎ
- 50mバタフライ
- 50m平泳ぎ
- 200mフリーリレー

○水球

<総会次第>

○総会の部(16:00～)

- 1 平成14年度報告(活動・会計)
- 2 規約改正
- 3 役員改選
- 4 平成15年度方針(活動・予算)
- 5 現役活動報告
- 6 その他

○懇親会の部(17:00～)

- 1 現役紹介
- 2 OB紹介
- 3 現役表彰(スイマー・オブ・ザ・イヤー)



恒例の参加者全員での記念写真です。46名の会員が参加しました。



寄稿

現主将として

千葉大学体育会水泳部主将 北村 優

沖縄雑感

葉泳会副会長 佐藤 弘 (1969年卒)

昨年の10月に時間があつたものですから、家の人と二人で沖縄に行って来ました。南国特有の真っ青な空と海岸をとりまく遠くの白い波とともにあるリーフで囲まれた沖縄はまだ夏でした。

首里城に行って一つの思いをしました。10年以上も前にも首里城の守礼の門の前に立つたことがあります。当時は首里城は全体が復元されておらずに守礼の門のみがあるだけで、その近くに太平洋戦争当時の沖縄守備の「32軍司令部壕あと」と表示された棒杭が立てられていたような記憶がありました。現在は首里城は立派に復元され、沖縄本島における観光のメッカとなり棒杭などはなくなり、壕自体はいまだに首里城に隣接して地下にあるようですが、その表示はどこにもありません。

沖縄では昭和20年4月1日から6月下旬までの90日間激しい戦争状態が続いた訳ですが、当初、持久に持久を重ね最後は32軍が首里城の線で殲滅されて沖縄戦は終了の予定のところ、5月下旬に予定を変更し、首里城より15キロほど南に下がった摩文仁に司令部を下げ、さらに持久を続けたため、その後1月間でそれまで軍の背後で生活していた住民を狭い地域の戦争に巻き込み住民10万余の被害を出したのが実際のようなのです。

戦後の日本、特に昭和25年の朝鮮戦争以後、今日に至るまでの50年間は後世から見ると奇跡的な経済的安定と平和な時代の日本に私たちは存在したと言われるかもしれません。しかし1985年のプラザ合意を期にバブルに突入し、そのバブルがはじけて何もかもがおかしくなったこのごろの世の中をみていると、これからは個人レベルでも競争原理、成果主義が色濃く反映される事が余儀なくされるかもしれません。

最近読んだ本で、ある人がこんなことを言っていました。あたりまえの事ではありますが「これからの世の中、自分の命、自分の仕事、自分の会社は命がけで守れ」と、そうは言っても、この人はなかなかよくできた人で「しかし、世の中にはもっと大切なことがある。イタリア人になれ」といいます。

イタリア人の大切な順は、1にサッカー、2に会話、3が恋愛、4が食事、5が家族だそうです。本が命がけで守れと言っている3項目はどこにもありません。この基準から判断すると私の息子と娘は完全にイタリア人です。

私はイタリア人には成り切れませんが、せいぜいお酒でも愛しながらこれからの人生を少し頑張ろうと思っています。60歳を過ぎ司法試験に受かったり、プロゴルファーになった人もいます。「イタリア人になれとの教え」を以て、他山の石とすべきと考えます。

先日、神奈川県平塚で行われました東部地区国公立大学選手権では「男子第八位、女子第九位」という結果に終わり、部としての最大目標である全国国公立選手権への団体出場権を逃しました。しかし私は現主将として胸を張って、この結果を先生方始め葉泳会の方々に報告したいと思います。

全員が精一杯がんばりました。選手が、マネージャーが、応援する人が。最後のリレーでは部員全員で応援したいだろうと、当日来ていただいた、OB、OGの方がマネージャーの仕事を引き受けてくださいました。私たちは千葉大学として、一つの目標に向かい協力し合うことができました。

最近の日頃の練習が何より大切であると強く感じます。練習で出来ないことは試合でも出来ません。それは技術だけでなく雰囲気や姿勢に関してもそうであると思います。

元気で素直な一年生がいます。だんだん先輩の顔になってきた二年生がいます。私たち幹部学年、そしていつも温かい目でアドバイスしてくれる四年生がいます。

私たちは、水泳は団体競技であると考えています。これから残りのシーズンを通して、そういった気持ちを少しでもたくさんの部員に感じてもらいたいこと—またそれは私自身が諸先輩方から教わったこと—が主将として成し遂げたい目標であります。足らぬ点ばかりですがではありますが、甘えず腐らず頑張ります。



会費納入のお願い

会費は葉泳会の活動になくてはならないものです。現役の援助のためにも、会費の納入をお願いします。また、現役から送られてきた活動報告を今年も有償とします。会費の納入は以下に従ってお願いいたします。

1 納入金	
会費	1口2000円 (何口でも可)
活動報告代	1000円
合計	3000円

2 納入先

(1) 銀行振込の場合

受取人 千葉大学葉泳会
千葉興業銀行 千葉支店
普通預金 0187411

(2) 郵送の場合

(住所 略)

品川史彦 宛

葉泳会連絡網 (新)

服部 哲士	34年卒	鈴木 明
	35年卒	高柳 弘泰
	36年卒	塩沢 健児
	37年卒	都築 直樹
	38年卒	桑原 章輔
今田 哲司	39年卒	小竹 敏雄
	40年卒	田辺 和一
	41年卒	小管 昭
鈴木 正雄	42年卒	荻原 洋章
	43年卒	深田 一弘
西本 好男	44年卒	佐藤 弘
	45年卒	多田 昌宏
	46年卒	森田 恒世
	47年卒	鷹野 忠洋
	48年卒	谷口 徹
堀 理津子	49年卒	原田 忠禮
	50年卒	石崎 弘文
大野 亮	51年卒	仲 徹
	52年卒	賀来 宏和
	53年卒	大橋 泰久
選考中	54年卒	山貝 広海
	55年卒	常岡 誠
	56年卒	本多 信三
	57年卒	小沢 修
岩瀬 義行	58年卒	岩瀬 義行
	59年卒	菊井 伸介
	60年卒	濱 浩一
佐藤 知史	61年卒	原田 文明
	62年卒	加藤 清一
品川 史彦	63年卒	品川 史彦
	元年卒	池内 義宏
池内 義宏	2年卒	後野 和弘
	3年卒	尾上 健二
	4年卒	池田 明
飯沼 卓也	5年卒	柏木健一郎
	6年卒	熊谷 正明
柏木健一郎	7年卒	岩佐 崇史
	8年卒	影井研一郎
林 新太郎	9年卒	池田 理
	10年卒	前島 順
	11年卒	金指 圭洋
金指 圭洋	12年卒	高橋 和也
	13年卒	渡邊 義弘
三浦菜穂子	14年卒	向井田崇央
	15年卒	久保田英和

※葉泳会の連絡は、上記の方をキーパーソンとして郵便・電話で行います。ご協力をお願いします。

葉泳会連絡先 (新)

会長	佐藤 弘	(略)
理事長	森田恒世	(略)
名簿係	鈴木正雄	(略)
会計	品川史彦	(略)

名簿記載事項の追加

転居の際は、名簿係までご連絡下さい。

Eメールアドレスをお持ちの場合も上記名簿係までメールでご連絡ください。

住所不明者

以下の方々の住所が不明です。

ご存じの方は名簿係までお知らせください。

卒年	会員 (敬称略)
39年	佐藤、安原
40年	笠原、水野
41年	田中
44年	川辺
51年	岡本、田中
54年	目沢
59年	石山
60年	伊関、白井
元年	沼田

～編集後記～

▼葉泳会のメインイベントは総会です。今年も総会に合わせ、少しでも多くの方が総会に出席していただければということで、会報を編集しました。▼今年の総会では2年ぶりに役員承認があります。新役員の就任に伴い、連絡網を一部変更しました。▼2006年は創部50周年です。盛大に祝うため、今年は20万円の積み立てを行いますので、会費の納入をお願いします。くどいようですが・・・▼eメールアドレスをお持ちの方はご連絡下さい。▼田村君から今入った連絡です。「昨日、千葉大あたりをふらふらしていたら、養老牛井が潰れていました。おばちゃんから、養老牛井セット(井・箸・湯のみ)と『「水泳部のOBの方に長らくのご愛顧ありがとうございました』と伝えて欲しいと頼まれました。」とのこと。▼最後になりますが、新会長となる佐藤さんが、25歳になる娘さんのために婿募集をしています。千葉大水泳部OBなら合格とのこと。我こそはという人は佐藤さんに連絡してみてください。▼では総会でお会いしましょう。

